

啓発



2015
vol.01

知行合一を貫く熱き挑戦者であれ
～喜々として進歩もう 信頼する仲間と共に～



新年のご挨拶



名誉顧問
福井県知事

西川 一誠

福井の「ふるさと力」を 存分に発揮

新年あけましておめでとうございます。
皆様には、清々しく健やかに新春を迎え
られましたことを心からお喜び申し上げま
す。

さて昨年は、本県の学力・体力日本一が
実現し、長崎国体における好成績など、福
井の子ども・若者・女性・高齢者の個々の
力が大いに発揮された一年でした。

新しい年は、こうした福井の「ふるさと
力」を存分に発揮し、産業・農林水産業・観
光・子育て・介護福祉の新しい戦略等に基
づく政策を総合的に推進します。また、こ
れから十年の更なる県勢発展の基盤とな
る高速交通体系の整備を促進し、県政を
より大きなスケールで次の段階へ前進させ
てまいります。

この年頭に当たり、皆様のますますのご
多幸とご活躍をお祈り申し上げまして、新
年のごあいさついたします。



名誉顧問
福井市長

東村 新一

県都の顔作りを目指して

新年あけましておめでとうございます。
福井青年会議所の皆様方には、希望に
満ちた新たな年をお迎えになられたことと
お喜び申し上げます。

現在、本市では、平成28年春の完成を
目指し、まちなかの「にぎわい交流拠点」
である福井駅西口再開発ビル及び西口駅
前広場の整備を急ピッチで進めています。
昨年末には建物の骨組みが姿を現すな
ど、いよいよ県都の顔づくりが目に見える
形となり実感がわいてまいりました。

今後も、県都ふくいの魅力をさらに高め
るとともに、本市経済が一層の発展を遂
げるため、全力で取組んでまいりたいと存
じます。

年頭にあたり、皆様方の御多幸と御活
躍を祈念申し上げますとともに、本年も皆
様の一層のお力添えを賜りますようお願い
申し上げ、新年の挨拶いたします。



名誉顧問
福井商工会議所 会頭

川田 達男

企業の活力を取り戻し 地域経済発展の原動力に

新年あけましておめでとうございます。皆
さまには健やかに新年をお迎えのこととお慶
び申し上げます。

年末の衆院選では経済政策の続行が支持
されたところですが、本県の景気回復は未だ
不十分であります。地域経済においては、そ
の担い手となる企業がまず活力を取り戻さ
なければなりません。そのためにも、福井を
リードする若手経済人である青年会議所の
皆様には、新たな市場に向かって挑戦し、雇
用を増やし、本県の経済発展の原動力となっ
ていただくことを心より期待しております。

地方創生もスタートし、福井がもっと脚光
を浴びる時代が到来いたします。福井商工
会議所としても、企業活動を全力で応援し、
地域振興に努めてまいります。本年も引き続
きご理解とご協力をお願いいたしますととも
に、皆様のご隆盛とご健勝を祈念申し上げ、
新年のご挨拶いたします。



福井青年会議所
シニアクラブ会長

吉岡 隆治

地域社会に価値ある 組織を目指して

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては抱負も新たに、素晴
らしい新年をお迎えのことと、心からお慶
び申し上げます。

福井青年会議所は一昨年、公益社団法
人となり、新たな一步を踏み出しました。
今後とも、地域社会に必要とされ、価値あ
る組織となるよう、ますます能動的に活動
していくことと期待しております。

シニアクラブといたしましても最大限の
協力と支援をさせて頂く所存です。本年
度の福井青年会議所現役諸君の活動が実
り多きものとなりますことをご祈念申し上
げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



福井青年会議所
シニアクラブ代表幹事

宮本 功

新たな挑戦のための礎に

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては心新たに素晴ら
しい年をお迎えのことと、心よりお慶び
申し上げます。

昨年は、水原JCとの姉妹締結50周年
を迎え、この事業を通じて懐かしい水原
の方や、現役のみなさんとの厚い交友を
結ぶことができたことをうれしく感じて
おります。

私自身も、現役時代の気持ちが蘇るよ
うな、清々しい時間を過ごすことができ
ました。

本年も、現役のみなさんとシニアクラ
ブとが交友を深め、共により良いふくいの
実現に向けて活動できる年となるよ
う、微力ではありますが、代表幹事とし
て一年間、誠心誠意努めさせていただき
ますので、どうぞよろしくお願いします。



一般社団法人 熊本青年会議所
2015年度 第61代 理事長

浅野 芳幸

伝統への感謝と、 誇りある運動を

公益社団法人福井青年会議所会員の皆
様、新年明けましておめでとうございます。
本年も熊本青年会議所をよろしくお願い申
し上げます。

さて、福井青年会議所と熊本青年会議所
は1996年に姉妹JCとなりました。両青年会
議所は会員の交流を通じて友情を育み続け
てきました。そして先輩方が姉妹JC締結をし
て頂いたからこそ、現在の私達は当たり前
のように友情を育むことでできています。このこ
とは決して当たり前ではなく、この伝統に感謝
しております。この伝統に報いるべく、
2015年度は、より一層の友情を育み切磋琢磨
し、それぞれの地域のために誇りある運動
を展開して参りましょう。

結びとなりますが、2015年度増田理事長
が掲げられたスローガンのもと地域から必要
とされる頼もしい組織となり、会員全員がご
活躍されることをご祈念申し上げます。

年頭にあたり 謹んで新春のお祝いを申し上げます。

皆様明けましておめでとうございます。

公益社団法人福井青年会議所 2015年度第55代理事長を務めさせていた
だきます、増田喜一郎と申します。どうぞ一年間よろしくお願いいたします。

私たち福井青年会議所は、「愛するふくい」が「より明るく、より豊かに」なる
ために運動を展開する団体です。また、次代を担うものとして青年らしく活動し、
会社の発展や、家族の幸せを追及していかなければなりません。

この使命を果たすために、本年度、福井青年会議所は、青年
の特権ともいえる挑戦と失敗を繰り返しながら、創始より変わら
ぬ志と情熱を胸に活動して参ります。是非、私たちの活動に触れ
ていただき、想いを感じ取ってください。そして、子供たちの未
来のために、輝きに満ち溢れたふくいを創造して参りましょう。

福井青年会議所の「知行合一」の伴った運動に対し、倍旧の
ご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

委員長 新年挨拶



総務委員会 委員長
方橋 孝貴

福井青年会議所の要として
われわれ総務委員会は、福井青年
会議所の運動が滞らないよう細心
の注意を払った活動を行います。
各種資料の精査、諸会議の設営準備
といった従来の役割に加え、福
井青年会議所の全メンバーが積極
的に協力し合い、全員で活動を推
進していく態勢を、頼もしいメン
バーと共に整えて参ります。一年
間どうぞ宜しくお願い致します。



財政・公益審査委員会 委員長
端 将一郎

全ての事業について
財政面で熱く関わります！
福井JCが公益社団法人として相
応しい活動を続けていけるよう、
財政、コンプライアンス等のチェ
ックをしっかりと行なっていきます。
また、諸規程についても見直し作
業を進め、LOMの運営を支えて
参ります。委員会メンバー7人が、
お互いを信頼し、尊重しながら、進
歩み続けます。1年間どうぞ宜し
くお願い致します。



つながり発展特別委員会 委員長
加藤 有司

福井JCの未来につながる
「つながり」創り
本年は福井JCにとって、多くの国際
の機会に触れるチャンスがあります。
その一つひとつの機会をメンバーが
体感し、国際に対する意識変革を行っ
てまいります。また先輩方との交流を
行う事で先輩方からのご指導ご支援
をいただき、そして刺激を与えられ
る関係を築いていきます。一年間「つな
がり」というキーワードを基に未来に
つなげる活動を進めてまいります。ど
うぞよろしくお願い致します。



ふくい人育成委員会 委員長
北川 聡

福井を担う子供たちの
成長のために
明るい豊かな社会を実現するため、
福井JCが実施してきた青少年育
成事業をより発展させ、保護者、学
校、行政などと連携した地域全体
での青少年育成に取り組みます。
将来を担う子供たちが知識と経験
を活かした実践的な活動を通じて
成長できるよう、委員会メンバー
全員で取り組んで参ります。



ふくい人実証委員会 委員長
藤井 恵昭

将来のふくいを支える
子供たちのために
将来のふくいを支えるのは、子供
たちです。その感受性はとても豊
かで、この頃の経験は、人生に大き
な影響を与えます。福井JCが大
きな影響を受けた青少年育成事業は、子
供たちに多くの学びを与えてしま
した。その伝統を受け継ぎ、より実
践的な機会を提供し、明るく未来
を自らの手で切り開いていく子供
たちを育みます。



青都ふくい開発委員会 委員長
清川 高行

「青都ふくい」の実現と
誇り高きふくいの創造のため
地方分権や地方創世などといった
言葉が世間を賑わせていますが、
まさに今こそ、行政・経済諸団体・市
民が今まで以上に一体となり、自分
たちの住み暮らすまちを考え、同じ
方向性を持って行動する時であり
ます。「青都ふくい」の実現と誇り高
きふくいの創造のため、知行合一
の精神で邁進していきます。今年
一年どうぞよろしくお願いします。



青都ふくい選抜委員会 委員長
光沼 良真

ふくいを子育て世代にとって
理想のまちにします！
我々福井JCは、2年間にわたり、
県外在住の福井県出身者や県内
の高校生の方々から意見を募集、
ふくいという都市やふくいにおける
子育てに関する現状や課題を調査
しました。本年は、その調査結果
を踏まえ、ふくいが子育て世代に
とっての理想の地方都市、日本の
モデル都市となるような具体的な
方策と活動を調査研究します！



ふくいの魅力発信委員会 委員長
浅野 芳郎

魅力あふれる
情報の発信を！
福井JCの活動についてより多くの
市民等の理解を深めていただくた
めに、魅力あふれる情報を発信し
ます。そして一人でも多くの市民
の皆様が、福井JCの活動に楽しんで
参画し、地域が今よりもっと明る
くなるような広報活動ができるよ
うに精進して参ります。今年一年
間、どうぞ宜しくお願いします。



ふくいの未来構想委員会 委員長
柳町 剛弘

より魅力ある団体となり
より積極的な活動を
私たちは、福井青年会議所メン
バーとしての責任と自覚を持ち、市
民から必要とされ、そして地域社
会を牽引していく青年経済人とな
なければなりません。そう有り続け
る為に、知行合一を実践した会員
研鑽を行い高い実質を備え、その
上より積極的な活動を展開し、
発信して参ります。



会員拡大委員会 委員長
高倉 健治

ふくいのために活動する
仲間が集うために
ふくいのために自ら課題を抽出し、
それを改善すべく専任として活動
し検証を行い、その過程で成長し
た会員を地域に輩出していく。こ
のような連鎖を生み続ける青年会
議所活動がふくいの地にはこれか
ら必要不可欠です。この連鎖を
より活性化できるよう、これまで
の活動で得た成長や気づきを誠意
を持ってお伝えしていきます。



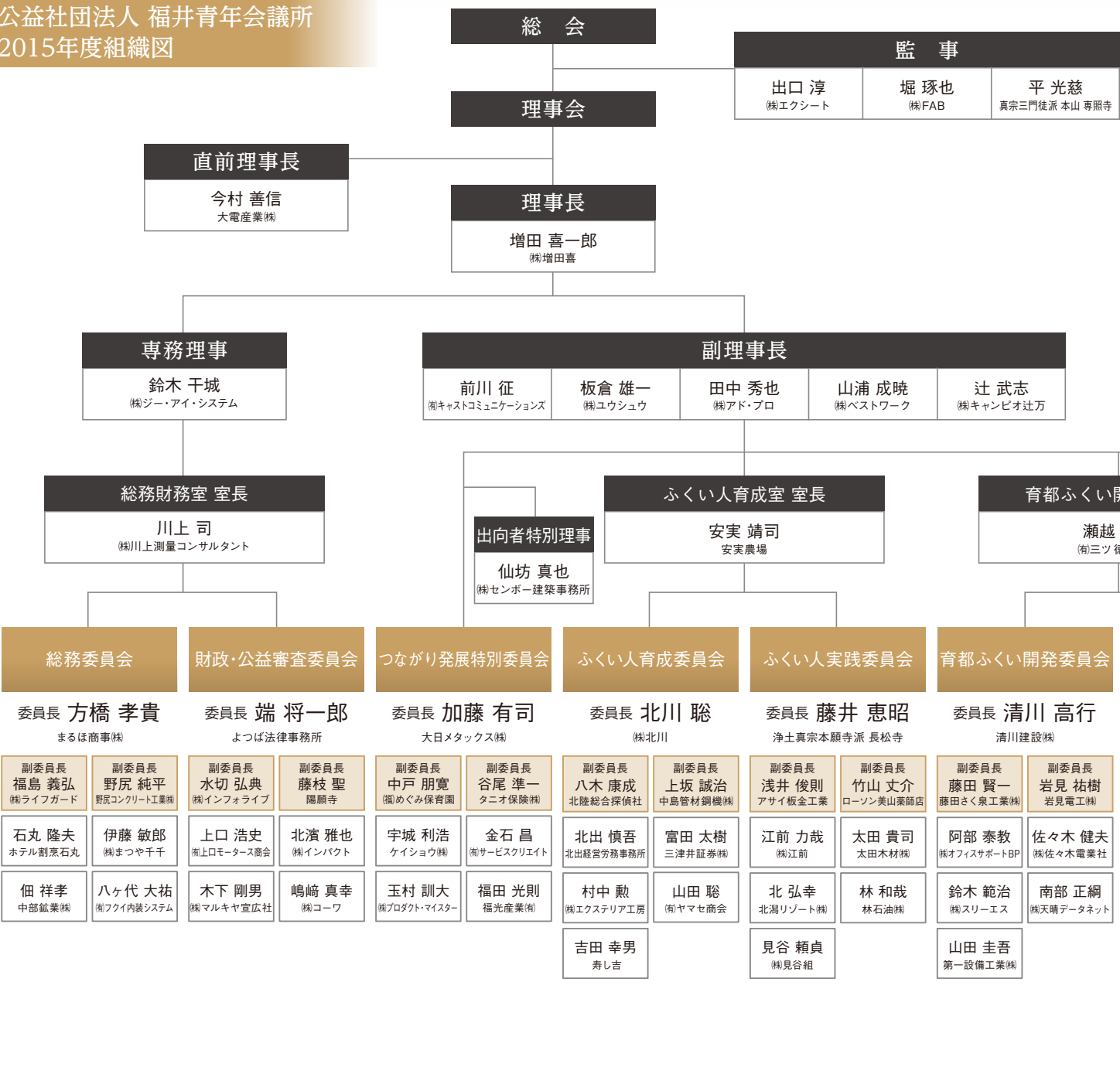
会員開発委員会 委員長
中村 敏明

機会によって
自らを変える
どのような時代においても社会に
必要とされる団体であるために、
確かな意見とスキルを身に付けた
人材の育成を目指して、様々な機
会の中で基本と原則を学んで参り
ます。また、今に合わせるだけで
なく未来を創るために一人ひとり
が考え、青年らしく元気に明るく
活動する一年とします。

2015年度 第55代 理事長
増田 喜一郎

知行合一を貫く熱き挑戦者であれ
～喜々として進歩もう 信頼する仲間と共に～

公益社団法人 福井青年会議所
2015年度組織図



2015年度
出向者
紹 介

(公社)日本青年会議所 北陸信越地区
福井ブロック協議会 会長
今村 善信
希望溢れ心の拠り所となる福井の再興
この度、奥村隆司先輩以来、8年ぶりに福井JCより福井ブロック協議会の会長として出向をさせていただきます。協議会内のメンバー一人ひとりのリーダーシップ力が向上し、各地会会員会議所それぞれの組織の運営力が高まることで、各地会会員会議所が各地域の潜在的なニーズを発見し、それらに対応できるような組織となることに向けて、そして、地域資源に誇りをもった市民と共に、子育て世代が幸福な住環境で笑いながら住み暮らすことのできる、希望溢れ心の拠り所となる福井を再興することに向けて、1年間、秩序ある運営のもと壮快な運動を展開して参ります。どうぞご指導ご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

(公社)日本青年会議所 日中間係構築委員会 副委員長
仙坊 真也
未来志向の関係構築にむけて
日本JCと中華全国青年連合会との交流が始まり今年で30年目となります。本年は昨年取り交わされた「日中未来友好協定」に基づきこれまで培ってきた友好交流を更に推し進め、未来志向の関係構築を目指して相互交流、地方間交流の促進などの活動を行います。日本JCとしても9年ぶりの日中専門委員会の設置であり、新たな関係構築の第一歩となるよう邁進してまいります。

(公社)日本青年会議所 北陸信越地区協議会
財政特別委員会 委員長
上口 浩史
新たなチャレンジを！
わたくしは(公社)日本青年会議所 北陸信越地区 財政特別委員長として出向させていただきます。大役をいただき、非常に楽しみにしております。ただ、自分の意気込みと知識がうまくつながっていないので、不安もございますが、福井JCの名に恥ないよう自分の職務を全うし、1年後には成長した姿で戻ってきたいと思っています。

(公社)日本青年会議所 北陸信越地区 福井ブロック協議会
運営専務
林 和哉
理想とするブロック協議会のあり方を目指して
福井ブロック協議会は、県内各地会会員会議所より出向していただくメンバーで構成されるため、会議運営方法や議案上程方法などJCプロトコルに則り統一することから始めなくてはなりません。2015年度、福井ブロック協議会の運営方法を県内各地会会員会議所の皆様の手本にしていただけるよう精進します。

(公社)日本青年会議所 北陸信越地区 福井ブロック協議会
事務局 局長
見谷 頼貞
福井ブロック協議会事務局
公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区福井ブロック協議会事務局長として出向致します。本会の運動の方向性を伝えると共に、福井ブロック協議会の運動・運営の支え、各地会会員会議所との橋渡しを担う基盤となる為に、邁進してまいります。どうぞ宜しくお願いします。

(公社)日本青年会議所 北陸信越地区 福井ブロック協議会
財政局 局長
佃 祥孝
福井JCで培った知識と経験を活かした財務運営の実践
福井ブロック協議会財政局に局長として出向しております。2013年に福井JCの法人格を移行した年から昨年度までLOMの財政及び公益審査の一端を担わせて頂きました。この2年間で培った知識と経験をブロック協議会内でも活かし、円滑で的確な財務運営を、さらに促進できるよう力の限り頑張っております。

日本JC出向者
日中間係構築委員会 (副委員長) 仙坊 真也、(小幹事) 宇城 利浩、板倉 雄一、上出 拓央、小林 輝之、小林 良誠、堀 琢也
JCプログラム実践委員会 (会計幹事) 金本 篤、堀田 博昭
渉外委員会 伊藤 敏郎、佐々木 健夫
国際会議支援委員会 加藤 有司
規 則 審 査 会 議 文珠四郎 崇之

地区協議会出向者
財政特別委員会 (委員長) 上口 浩史、(副委員長) 木下 剛男、(委員) 佃 祥孝、(委員) 文珠四郎 崇之

北陸信越地区福井ブロック協議会出向者
ブロック会長 (会長) 今村 善信
運 営 専 務 (運営専務) 林 和哉
事 務 局 (事務局長) 見谷 頼貞
財 政 局 (財政局長) 佃 祥孝、(副局長) 藤田 俊則
事 務 局 (副局長) 平馬 幸太郎、(次長) 石丸 隆夫、(次長) 伊藤 敏郎、(次長) 北濱 雅也、(次長) 鈴木 範治
「福井の未来」共創委員会 阿部 泰教
「福井のたから」発信委員会 原田 大輔、松山 亮一
JAYCEE力向上委員会 吉田 幸男

事業報告

2014年度
9月～12月

9月度公開例会 川淵三郎氏講演会 ～夢があるから強くなる～



9月18日(木)の19時から福井県民ホールにて、(公財)日本サッカー協会の最高顧問川淵三郎氏にご来福いただき、ご講演いただきました。川淵氏は、「プロ化は無理だ!」と言われていたサッカーを、Jリーグというプロ化に成功した中心人物です。夢、理念、組織という題材をサッカーからの視点でお話頂き、一般市民の方にも身近でわかりやすく、終始笑いの絶えないすばらしいご講演でした。

ふくいキャリア教育フォーラム2014 「子どもたちと地域に明るい未来を」 ～ふくい型キャリア教育プログラム～



11月8日(土)福井県立大学にて「子ども達と地域に明るい未来を」をテーマに実施しました。本年度はPTA、学校関係者だけでなく一般の方にも広く地域を挙げてのキャリア教育の重要性を知ってもらうために、ふくい型のキャリアプログラムを構築する道を示すキャリアサミット、基調講演、経済界、教育界、行政を交えてのディスカッション、そして各団体がやっている青少年育成プログラムの実践を行いました。

ふくい秋の収穫祭2014 「育都の陣」～ふくいをつなげる未来絵巻～



育都ふくいの発信と、先駆けて新たな街中空間の有効活用を見せるために開催しました。子供・子育て世代に向けて、福井の食文化の発信、親子で体験できるアートワークを実施、福井の歴史・文化を学べる歴史ツアー等を行い多くの親子が参加し、楽しんでいただきました。また福井での子育て環境や問題点等を調査するためのヒアリングを行い、今後の福井の子育てについての議論を交わすこともできました。多くの方のご来場、ご協力誠にありがとうございました。

11月度公開例会 「育都ふくいへの架け橋」 ～考えよう福井のまちづくり～



永平寺町長河合永充氏と東京大学宇野重規教授をお招きし、約70名の参加者をお迎えして福井のまちづくりをテーマとした公開例会を実施しました。当日は、Fターンミーティングでの調査内容を報告し、福井JCの考えるまちづくりの方向性について政策提言を行いました。また、パネルディスカッションも行い、講師と共にまちづくりについて議論を交わすことができました。

事業予定

2015年度

育都ふくいの開発

「育都ふくい」とは、子育て世代が住みたくなり、暮らし続けたい先進地方都市のことです。この「育都ふくい」の開発において重視することは、次の3つです。

- ① 育児・教育環境の整理・整備
- ② 産業構造の理解と労働環境の整理・整備
- ③ 文化環境の整理・整備

ふくい秋の収穫祭2015



本年度も、福井JCが掲げます「育都ふくい」を、市民の方々に広く発信するとともに、より良い「育都ふくい」の開発に向けて活動していきます。2003年から始まった「ふくい秋の収穫祭」は、今年で12目を迎えます。行政、関係諸団体、そして市民としっかりと連携し、育都ふくいの実現に向けた福井JCらしい事業を構築して参ります。

育都ふくい まちづくり懇話会



私たち福井JCは、ふくいを「子育て世代が住みたくなり、暮らし続けたい先進地方都市」「育都ふくい」とするべく活動しています。本年は、小学生のお子様をお持ちの子育て世代の方々と懇話会を行い、子育てやまちづくりに対する子育て世代の皆様の課題意識や理想について意見交換をし、その結果を行政機関と多くの市民の皆様に発信します。

ふくい人の育成

「ふくい人」とは、ふくいの伝統的な精神に根ざし、グローバルに通用する、定見と行動のスキルを持つ人のことです。この「ふくい人」の育成において重視することは、次の3つです。

- ① 伝統的なふくいの精神
- ② グローバルに通用する力
- ③ 確かな定見と行動力

わんぱく相撲 福井大会



今年で第31回を迎えるわんぱく相撲福井大会は、小学生の心身の健全育成を目的として行われます。懸命に相撲に取り組む中で、子供たちに、勇気、礼節、相手を思いやる心などを多くの学びを与え、また、子供が「からだ」とからだでおつかり合う姿は、観戦する大人たちに大きな感動をもたらします。是非、皆さんのご参加、ご観戦をお待ちしています!

地域の担い手づくりプログラム



このプログラムは、毎年多くの子供たちの職業観や勤労観を養うため、長年実施をしています。また昨年は多くの地域の大人の方にゲストティーチャーとして、子供たちに仕事を通じた様々な想いを語っていただき、地域全体での育成を目指しています。本年度も多くの子供たちと、ゲストティーチャーのご参加をお待ちしております。

ちからプログラムの実施



このプログラムは、子供たちが将来必要となる社会の中でのコミュニケーション力の育成のため、実施をしています。適正な学年において、自分の気持ちを正確に表現する「伝える力」、相手の気持ちを考え表現する「ほめる力」、チームで意思決定する「決める力」の3つを行い、子供たちに必要となる力の育成を目標としています。

ちからプログラム



昨年度は、5校19クラス581人に対してちからプログラムを実施しました。気持ちを正確に伝えるちから、相手の事を考えて表現する力、チームの中で考え決定していく力を身に付けてもらうため、伝えるちから、ほめるちから、決めるちからの3つのプラグラムを各学校にて実施しました。子供たちに対し、コミュニケーション能力や、社会の中で生きていく力を育むことができました。

地域の担い手づくりプログラム



2014年度、11年目を迎えた今年は、小・中学校などで9回の開催をし、1,001名の生徒・児童に参加いただきました。またゲストティチャーとして126名の外部講師の方々にご協力をいただき、働くことの意味や目的、仕事をする楽しさを中心に伝えていただきました。参加した子供たちからは「仕事に対する考え方が変わった」などの感想があり、プログラムを通して働くことがどういうことかを学んいただきました。

日下部・グリフィス顕彰事業



福井市内の小学校6年生を対象に「未来にむけて私が今からできること」と題して作文コンクールを開催し、228通の応募をいただきました。作文には夢や目標、またそれを叶える為に何をしようかと書かれており、作文を書くことで夢や目標を叶えるために今の自分に何ができるのかを考えたきっかけになったのではないかと思います。また、今年も2名の受賞者とともにニューブランズウィックへの顕彰旅行に行っておりました。

2014年度 卒業生

数々の感動を
ありがとうございます



大谷 茂 先輩
2009年度ご入会
(株)オーディエス



河上 剛志 先輩
2010年度ご入会
平成電工(株)



黒川 秀之 先輩
2009年度ご入会
(株)ブルーライブ



後藤 正邦 先輩
2008年度ご入会
高志法律事務所



嶋田 貴嘉 先輩
2012年度ご入会
(株)島田呉服店



平 光慈 先輩
2009年度ご入会
興宗三門流 本山 尊照寺



田島 義規 先輩
2011年度ご入会
田島司法書士事務所



富田 敏行 先輩
2010年度ご入会
新富産業(株)



中村 裕行 先輩
2006年度ご入会
マリントラベル(株)



西川 政弘 先輩
2006年度ご入会
西川電業(株)



西田 仁 先輩
2014年度ご入会
西田建設(株)



布目 雄一郎 先輩
2012年度ご入会
ブルデンシャル生命保険(株)



野澤 知永 先輩
2012年度ご入会
(株)野澤不動産



福島 実 先輩
2012年度ご入会
(株)ホクサン理商



二俣 嘉章 先輩
2011年度ご入会
税理士法人 合同経営会計事務所



細川 正人 先輩
2012年度ご入会
(株)ソーホーインターナショナル



本多 雄二 先輩
2013年度ご入会
ブルデンシャル生命保険(株)



宮崎 正 先輩
2013年度ご入会
(株)Mハウジング



山崎 哲嗣 先輩
2011年度ご入会
山崎建設(株)



山野 聡仁 先輩
2011年度ご入会
料理旅館平成



吉田 篤司 先輩
2001年度ご入会
吉末商事(株)

2014年度



最優秀委員会賞 ふくい人進展委員会

優秀委員会賞 会員開発委員会／つながり増進委員会



最優秀会員賞 金本 篤

優秀会員賞 加藤 有司／谷尾 準一

皆勤賞

皆勤7年
今村善信

皆勤6年
後藤正邦
辻 武志

皆勤5年
林 和哉

皆勤4年 板倉雄一
北濱雅也／鈴木干城
堀 琢也／前川 征
水上 心／南 宏季

皆勤3年
安実靖司

皆勤1年 浅井俊則／阿部泰教／安実靖司／岩見祐樹／岩本雄太／金本 篤
上口浩史／川上 司／河上剛志／北濱雅也／光昭良眞／小林信道／嶋崎真幸
瀬越智和／仙坊真也／谷尾準一／野澤知永／野尻純平／原田大輔／藤井恵昭
方橋孝貴／本多雄二／増田喜一郎／見谷頼貞／ハケ代大祐／八木康成

新入会員 紹介

2015年度 上期



あおき あきら
青木 明

北陸紙業㈱ S.51.10.4
卒業迄の2年間で自分自身、どう変化し成長できるか、常に意識しながら活動に参加して参りたいと思います。よろしく願い致します。



いしだ かずひろ
石田 一大

㈱石田商店 S.55.12.24
私はJCに入会し、地域貢献、青少年育成に力を入れ取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



いわさ ひろあき
岩佐 裕美

高志法律事務所 S.57.11.30
諸先輩方から学び、同期との友情を深めながら、どの活動も吸収の場であることを胸に全力で取り組み、一歩一歩成長していけるよう頑張ります。



かとう かずや
加藤 千八

台東運輸㈱ S.63.1.4
これから活動を共にする仲間と切磋琢磨し、福井の発展と躍進の為にだけでなく、これからの自分の人生で自分ができることを見つけたいと思っています。



かたやま さつき
片山 五月

第一織物㈱ S.56.5.2
先輩方からのお言葉と熱意を胸に、まず第一歩、何事にもチャレンジしていく精神で様々な機会に臨んでいきたいと思っています。



かわかみ りょうすけ
川上 亮介

㈱カワカミパワーシステム S.56.6.12
自身を成長をさせる出会いと経験を重ねて、活動により多くを学び、福井を盛り上げていける人間になりたいです。



きのした たかゆき
木下 貴之

㈱木下設計 S.57.10.14
JC活動を通じて、学び、交友を深め、自分の価値を高めたい、そして微力ながら地域に貢献したいと考えます。ご指導のほどをよろしくお願いいたします。



くわの ようそう
桑野 陽壮

桑野法律事務所 S.52.3.1
JC活動を通して福井に貢献できることを嬉しく思っています。自身の研鑽に励み、会員の皆様と協力しながら、価値ある活動を行ってまいります。



せお けいたろう
瀬尾 敬太郎

㈱コーフク商運 S.52.9.22
今年からのJC活動を通じて、自分をスキルアップさせることにより人や地域に貢献していきたい。



とみさか なおき
富坂 直樹

㈱富坂工業 S.50.2.24
一年間で卒業になるので記憶にのこる一年間にしたいです。



にしかわ こうじ
西川 晃治

西川晃治建築設計事務所 S.52.6.12
JCの活動を通して自分のスキルを生かしながら、自分にはないものを諸先輩方から吸収していき、自分自身の成長につなげたいと思います。



まえだ まさし
前田 雅志

モーターレーン福井㈱ S.54.11.27
これまで経験をしたことないJCIという世界の中で、福井への貢献と自分自身の成長の為に頑張ります。よろしくお願いいたします。



よしかわ たけし
吉川 岳司

㈱ヨシクニ S.51.3.20
20年ぶりに福井に戻ったばかりで何ができるかわかりませんが、ふるさと福井のために、自分にできることを精一杯やって行きます。

会員募集 2015年度

- 福井JCで出会う仲間は、あなたの人生において大きな財産となります
- 福井JCで培われたネットワークは、あなたのビジネスに大きな力となります
- 福井JCで体験する様々なプログラムは、あなたの企画力や実行力を高めます
- 福井JCで素晴らしいシステムの中から組織運営を学ぶことができます
- 福井JCでしか体験できない様々な自己啓発・トレーニングを体験できます

まちのため、人のため、未来のために私たちとともに活動をしませんか？

新入会員受付基準

- ・原則として、福井市内及びその近郊に居住または就業している男女。
- ・満20歳以上で満40歳未満の情熱のある男女。
- ・正会員2名以上の推薦を受け、年2回(5月、11月)の入会審議において承認された男女。

誠心誠意で説明させていただきます！ 会員拡大委員会 委員長 高倉 健治

JC 4つの機会

01 個人の機会 Leadership Development

JCという団体は、満20歳から満40歳までの青年で構成されています。現在、私たち福井JCには100名を超える志の高いメンバーが所属しています。メンバーと共に色々な事業を構築・実施していく中で、個人としてのスキルアップもでき、友情を育むことができます。

03 国際的な機会 International Development

JCの組織は世界120ヶ国以上に広がり、多くの国際交流の場が設けられています。特に、福井JCは福井市の姉妹都市である韓国・水原やアメリカ・ニューブランズウィックとの交流の礎を築いており、現在でも定期的に交流しています。

02 地域の機会 Community Development

福井JCでは、まちづくりや青少年育成、人材づくりなどの分野で多くの事業を行っています。これらの事業を通して私たちは地元「ふくい」と大きな関わりを持っており、郷土の発展に貢献できるよう、活動しています。

04 ビジネスの機会 Business Development

JCのメンバーは、一歩JCを離れると様々な業界で活躍している青年・経済人ばかりです。また、500名を超える卒業生(OB)は今もふくいの経済界で活躍されています。JCでの出会いを通して、新しいビジネスがいくつも生まれています。

JCI Junior Chamber International Fukui

公益社団法人 福井青年会議所

〒918-8004 福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル内

TEL.0776-33-1750 FAX.0776-33-1752

●E-mail admin@fukuijc.or.jp ●URL http://www.fukuijc.or.jp

発行 (公社)福井青年会議所

編集 ふくいの魅力発信委員会

委員長 浅野 芳郎

副委員長 竹内 耕一郎・伊藤 幸平

委員 青山 俊介・上出 拓央・原田 大輔

平馬 幸太郎・文珠四郎 崇之



福井JCホームページ
QRコード

NEW

**ホームページが
新しくなりました！**

2015年度、福井JCのホームページが新しく更新されました。当会議所の活動を外部の皆様タイムリーに、より一層深く知っていただくために。また本年度より委員長ブログがスタートします。そして公式Facebookページも更新しております。今まで以上に情報を発信してまいります。お楽しみに。

Find us on Facebook

福井JC Facebook

HPは

福井青年会議所